

事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業	事業実施計画期間	平成28年度～平成32年度(5年間)												
事業実施地区名 (都道府県名)	(ちゅうぶさんがく) 中部山岳森林計画区 (長野県)	事業実施主体	中部森林管理局 中信森林管理署												
事業の概要・目的	<p>本事業は、中部山岳森林計画区の松本市を含む4市5村に所在する98,999haの国有林野を対象としている。</p> <p>本計画区は長野県北西部に位置し、森林率は79%と高く、「日本の屋根」といわれる北アルプスをはじめとした日本を代表する山岳地帯であり、森林の現況は人工林12%、天然林69%、その他が19%となっており、コメツガ等の亜高山性の針葉樹を主体とした天然林比率が高く、人工林はカラマツ67%、ヒノキ22%、スギ6%、その他5%である。</p> <p>計画区の西側は中部山岳国立公園、北東側は妙高戸隠連山国立公園、東部は八ヶ岳中信高原国定公園に指定されており、登山や森林浴、スキー等保健休養の場として広く国民に利用されるなど観光資源としての特性も兼ね備えている。</p> <p>また、本計画区は、「系魚川 - 静岡構造線」沿いにおいて、地質的に脆弱な急傾斜地が多く、水源の涵養、国土の保全をはじめ、自然環境の保全、風致景観の維持及び保健休養の場の提供などの森林の有する公益的機能を高度に発揮させることが求められている。</p> <p>このため、本事業においては、これら地域の要請に応えるとともに、地球温暖化防止にも積極的に寄与するため、植栽等の更新作業、間伐等の保育作業及び効率的な森林整備を推進するための路網整備を実施し、健全な森林を育成しつつ、公益的機能の維持増進を図ることを目的とする。</p>														
	<p>主な事業内容</p> <table border="0"> <tr> <td>森林整備</td> <td>更新面積</td> <td>71ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保育面積</td> <td>3,960ha</td> </tr> <tr> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>4.1km</td> </tr> <tr> <td></td> <td>改良延長</td> <td>2.4km</td> </tr> </table> <p>総事業費</p>	森林整備	更新面積	71ha		保育面積	3,960ha	路網整備	開設延長	4.1km		改良延長	2.4km	2,772,236 千円	
森林整備	更新面積	71ha													
	保育面積	3,960ha													
路網整備	開設延長	4.1km													
	改良延長	2.4km													
費用対効果分析	総便益(B)	11,015,623 千円													
	総費用(C)	3,369,192 千円													
	分析結果(B/C)	3.27													
森林管理局事業評価技術検討会の意見	事業の必要性、効率性、有効性が認められることから、本事業を実施することが妥当と判断される。														
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性 地球温暖化防止対策や水源の涵養及び国土の保全などの公益的機能の維持増進並びに木材の安定供給に関する地域の要請に応えるため、事業の必要性が認められる。 ・ 有効性 事業計画は、保育等の森林整備を通じ、多面的機能を発揮する健全な森林の育成に資するものであり、路網の整備についても森林整備と連携したものとなっている。加えて、木材の安定供給を行うなど山村の活性化にも資するものとなっていることから、有効な事業であると認められる。 ・ 効率性 費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。 														

便 益 集 計 表
(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業
施行箇所：中部山岳森林計画区

都道府県名：長野
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	2,235,363	
	流域貯水便益	763,983	
	水質浄化便益	1,772,409	
山地保全便益	土砂流出防止便益	2,596,869	
環境保全便益	炭素固定便益	588,884	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	1,153,009	
	木材生産確保・増進便益	1,680,650	
森林整備経費縮減等便益	森林整備促進便益	216,765	
維持管理費縮減便益		7,691	
総 便 益 (B)		11,015,623	
総 費 用 (C)		3,369,192	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{11,015,623}{3,369,192}$		= 3.27

森林環境保全整備事業 中部山岳森林計画(長野県) 事業概要図



路網整備事業



列状間伐



高性能林業機械

中部山岳森林計画区



地拵後



コンテナ苗による植付作業



コンテナ苗